12月定例会

教育委員の選任を同意 全委員がそろう

12月定例会は、12月5日から13日まで開かれ、教育委員の選任同意、条例の制定・改正、指定管理者の指定、補正予算などの議案が提出され、すべて原案どおり可決しました。
また、議員定数を2人削減する条例改正が議員から提案され、採決の結果否決されました。
なお、一般質問は15人の議員が行い町当局の考えをただしました。

▲更なる利用の促進が望まれる「播磨ふれあいの家」（朝来市）

教育委員の選任同意

9月定例会で提案された5人の教育委員の選任同意で、1人が欠員となっていたことについて、新たな人選による議案が初日の5日に提案されました。
同日、質疑・討論・採決を行った結果、全会一致で選任を同意しました。
北林　千鶴子氏（宮北）
＊任期は4年です。
このたびの選任同意により、教育委員5人全員がそろいました。

条例制定・改正

住居表示の整備

地方自治法の一部改正が行われ、平成19年4月1日からこれまでの「助役」が廃止され、「副町長」に変更となることから副町長の定数を「1人」と定める条例が提案され、原案どおり可決しました。
同じく既定の関係条例の条文中の字句などの整備を目的とする条例が提案され、原案どおり可決しました。
このほか国の各種法律改正などに伴い関係条例の一部改正を行う議案などが提出され、全て可決しました。

「西野添」及び「東野添」の両地区における住居表示整備事業の実施に伴う「字の廃止、字の変更及び町の設定」の議案が提出され、原案どおり可決しました。

播磨町立「播磨ふれあいの家」の指定管理者の指定について

◎指定管理者＝㈱ガル（神戸市中央区北長狭通4丁目3番13号）
＊㈱ガルは平成16年度から指定管理者として管理運営を行っており、次期も引き続き行うものです。
◎指定の期間＝平成19年4月1日から平成22年3月31日までの3年間

議会日誌

開催日	行事名
9月5日	9月議会定例会（初日）
〃	議会広報公聴特別委員会
7日	加古郡衛生事務組合議会
12日	9月議会定例会
13日	9月議会定例会
14日	決算特別委員会
15日	決算特別委員会
17日	加東市誕生記念式典
18日	のじぎく兵庫国体炬火採火式
19日	決算特別委員会
21日	9月議会定例会（最終日）
29日	議会広報公聴特別委員会
10月 6日	総務文教常任委員会
8日	のじぎく兵庫国体・フロリティー大会
11日	議会広報公聴特別委員会
13日	民生生活常任委員会
23～24日	総務文教常任委員会視察研修
25日	建設水道常任委員会
27日	議会広報研究会
30日	加古郡衛生事務組合議会
11月 2日	民生生活常任委員会
6日	市町正副議長研修会
13日	総務文教常任委員会
17日	全議員研究会
20日	東播磨農業共済組合議会
21日	行政OB会
22日	第50回町村議会議長全国大会
29日	議員公務災害補償組合議会臨時会
12月 1日	議会運営委員会
5日	12月議会定例会（初日）
〃	議会広報公聴特別委員会
12日	12月議会定例会
13日	12月議会定例会（最終日）
14日	加古郡衛生事務組合議会
26日	議会広報公聴特別委員会

補正予算

●一般会計
補正における歳出の主なものは、播磨北小学校の今年度末廃校に伴うスクールカウンセラーの配置や、在校生の転校における体操服と標準服を支給するための費用217万2千円を増額しました。
また、歳入では町内の法人各社の経営が良好なことにより、町税を2億円増額しました。

●特別会計
国民健康保険事業特別会計、介護保険事業別会計などの4会計についても補正をしました。

人権擁護委員「適任」と答申

平成19年3月31日に任期が満了する加田平靖子（かたひらやすこ）氏（野添）の再任に「適任」として答申しました。加田平氏は2期目で任期は4年です。

議員の提案による議員定数の削減を否決

議員の定数を現行の「18人」から2人削減し、「16人」とする条例改正が議員から提案されました。
提出者による趣旨説明の後、質疑が行われ、反対・賛成の討論が、それぞれ行われました。その後採決の結果、賛成少数により否決されました。

表紙の題字は「未来の播磨町」

播磨小学校6年 赤松（あかまつ） 沙耶（さや）さん の作品です。

私が望む未来の播磨町は、小さな都市になっていると思います。
しかし、東京のようなコンクリートジャングルではなく田舎の良さをいっぱい残して、田んぼ、森林、近所づきあい、人と人とのふれあいなどを今よりももっともっと増やし、大切に守っていければいいなあと思います。
今の播磨町はどんどん住宅地が増え、緑がどんどん少なくなってきています。他の町と同じでなく、播磨町のじまんの大中遺跡を播磨町の個性にして、だれでもが楽しくて、けしきが美しい、子どもも大人もお年よりも外国の人も暮らしやすい町であってほしいと思います。
いろんな播磨町にしかない行事、夏まつり、大中遺跡まつりなどを大切に続けてほしいと思います。
だれにでもじまんのできるすてきな播磨町、それが私の望む未来の播磨町の姿です。

議会を傍聴してみませんか

町議会は、まちの予算や身近な問題について話し合う大切な場です。
あなたも、議会を傍聴してみませんか。

◎次の平成19年3月定例会の初日は3月6日（火）です。3月13日（火）には、議員が一般質問（町の行財政全般について、疑問点をただし所信の表明をもとめるもの）をする予定です。

◎議場における傍聴については定員が「33人」ですので、希望者が大勢の場合は、当日「くじ」による抽選によって決めさせていただきますのでご注意ください。

◎お手数ですが、議会の日程や傍聴に関する詳しいことについては、議会事務局（☎079－435－2387）にお問い合わせください。

議会だより

兵庫県コンクールで特別賞を受賞

第27回兵庫県町議会広報紙コンクールにおいて、「はりま　議会だより（平成18年4月発行第182号）」が特別賞『中央文化社賞』に選ばれ、神戸市で行われた議会広報研究会の席上で表彰を受けました。

（受賞したNo.182号）